

校長 だより

令和4年度 北新庄小学校
第13号 R5・3・15



ご卒業、おめでとうございます。

6年生の皆さんへ

1年前の2月、桜の蕾の話全校朝会でしました。桜の木は暖かくなってから桜の花の準備をするのではなく、実は前年の夏から準備を始めているのです、という話でした。校庭の桜の木の蕾の写真を見せてお話ししましたが、忘れてしまったでしょ。桜の木は秋に一度活動を休止しますが、とても寒さの厳しい冬にパッと目を覚まし、活動を再開します。黒い樹皮で隠れて見えませんが、幹や枝先まで、桜の木全体がピンクになって花を咲かせる準備をしているのです。私たちの目には先端の花びらのピンクしか見えませんが、それまでの長い期間、全身を使って準備しているのだとお話ししました。コロナ禍の中、コロナ明けの準備をしておこうという意味でしたが、まさしく今、皆さんが花開く時期に来たのではないのでしょうか。

桜に関係する話をもう一つ。最近読んだ本に書いてありました。桜の花は時期になると、一つ、また一つと咲いていくのですが、気がつくとも木が膨れ上がったように満開になります。そして、先に咲いた花は先に散ってしまうのではなく、咲く早さは違っていても、すべての花が、最後の花の咲くのを待って満開を迎えるのだそうです。この話を読んで、この仲の良さは、今の6年生のようだと思います。

一人一人個性があり、得意不得意があります。けれども、皆さんはお互いを認め合い、一緒に歩んでくれる友達がいたり、待ってくれる友達がいたり、応援してくれる友達がいたりして、とても温かいクラスだったなあと思います。自分が誰かに支えられたり、誰かを支えたり、仲間思いの皆さんでした。そんな6年生の皆さんが、今、満開の桜のように一つ一つ美しい花を咲かせようとしています。

中学生になっても、みんなでいろいろ知恵を出し合い助け合って、成長して行ってほしいと願います。

6年生の保護者の皆さんへ

6年生の保護者の皆様、お子様のご卒業、おめでとうございます。皆様には、6年間、北新庄小学校の教育活動に対しまして、ご理解、ご支援をいただき、誠にありがとうございました。保護者の方にはコロナやインフルエンザの予防対策、また、児童の安全な登下校の支援など、地域の方々の協力を含め、たいへんご尽力いただきました。心よりお礼申し上げます。

さて、これからお子様は、人生において最も多感な時期、思春期に入っています。大人へと成長される楽しみも多い反面、保護者として悩むことも多くなるかと思えます。そんな時は、しっかりお子様と向き合い、悩みや思い、喜びや悲しみなど、共有しながら温かく見守っていただきたいと思えます。

卒業された後、子育て等で困ったときには遠慮なく小学校にもご相談ください。本校教職員は、卒業生一人一人の豊かな人生の実現に向け、保護者の皆様とともに力を合わせ、今後も引き続き応援いたします。